技術概要書(様式)

技術分類	安全·防災維持管理	環境 コス	スト ICT	品質	(該当する分類に〇を付けてください)
技術名称	コンクリート改質剤CS-21シ!	ノーズ製品	担当	部署	事務局
NETIS登録番号	CG-160013-A, CG-110003-	担当者谷村「		谷村 成	
社名等	アストン協会	電話	番号	086-255-1511	

技術の概要 1. 技術開発の背景及び契機

反応型けい酸系表面含浸材は、主に、コンクリート中の水酸化カルシウムとの反応物で、微細空隙を充填し表 層部を緻密化することで効果を発揮します。

しかし、コンクリートは、空気に触れる部分から徐々に中性化するため、時間の経過と共に水酸化カルシウム 量は少なくなり、既設コンクリートでは反応し難くなるため、従来材料では、目的とする効果が十分に得られな い場合がありました。

2. 技術の内容

CS-21は、中性化した既設コンクリートでの反応性を向上させるため、『水和反応活性剤』という成分を含有さ せた新たな反応型けい酸塩系表面含浸材[けい酸ナトリウム系表面含浸材]です。(開発年1993年) 反応性の改善により、新設から材齢の古い既設までコンクリートの材齢を問わず適用可能となりました。

CS-21を硬化したコンクリート表面に塗布することで、既存の微細ひび割れなどの空隙を充填して表層部を緻 密化し、施工後に新たに発生する微細ひび割れなどの空隙も継続的に充填します。この性能により、水や各 種劣化因子の侵入を長期にわたり抑制し、コンクリート構造物の耐久性・水密性を向上させます。

上記の効果持続性(耐久性)については、施工後10年以上経過した複数実績の追跡調査により確認済みで

3. 技術の効果

- *表面保護[JECE-K572]:塩害・凍害・中性化などの劣化を抑制する表面保護効果が確認されています。
- *躯体防水[JASS 8 T-301]:透水係数の品質基準を満たしており、防水材としての性能が確認されています。
- *ひび割れ補修[JSCE-K572]:表面塗布で微細ひび割れの空隙を充填する効果が確認されています。
- ・安全性「JWWA-Z108]:水道水(飲用)が直接触れるコンクリートに適用可能な安全性が確認されています。

4. 技術の適用範囲

コンクリート構造物の表面保護、躯体防水、ひび割れ補修、打継ぎ部処理、止水工事など

*表面保護:橋梁・トンネル・ボックスカルバートなど 既設構造物の延命化・長寿命化対策、新設構造物の更なる品質・耐久性向上対策

*躯体防水:水槽・地下・駐車場・屋上など 新築建築物の「防水10年保証」対応(躯体条件などの諸条件について事前協議が必要)

*ひび割れ補修:劣化の進行が懸念される目視で発見し難い微細ひび割れや打継目などの予防保全

5. 活用実績

国の機関 302件 (九州 32件 、九州以外270件) 自治体 571件 (九州 21件 、九州以外550件) (九州 22件 、九州以外880件) 民間 902件

◆2016年9月現在:アストン協会(2002年設立)会員からの報告による発注工事のみ掲載



オフィシャルウェブサイト

6. 写真 · 図 · 表

◆CS-21シリーズ製品(塗布工法用)の概要

CS-21



躯体防水: 3,800円/㎡

前処理 ● 素地調整 ★

表層部の水分調整

CS-21塗布*

湿潤散水 *

*繰り返し(2回塗布)

CS-21ネオ



新設表面保護:1,300円/m²

前処理 ●

素地調整 ★

CS-21ネオ塗布

2 液混合型 CS-2 1 ビルダー



既設表面保護: 2,900円/m²

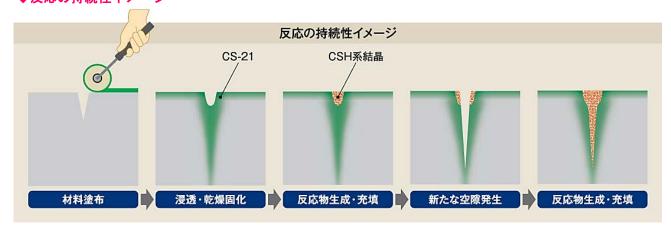
〔_____前処理_●_____ _____」 「素地調整 ★

【CS-21ビルダー塗布(1回目)】

CS-21ビルダー塗布(2回目)

- 前処理 : ひび割れ注入および断面修復が必要な箇所については別途処理
- ★ 素地調整: 高圧洗浄、サンダーケレンなどによる付着物の除去。水洗いなどによる清掃。
- ※ 上記の標準単価(材工共)は、300㎡以上連続面に下向き塗布の場合です。 諸条件によって変動があるため、適用にあたっては九州地区担当の計測技研による見積をご依頼ください。

◆反応の持続性イメージ



◆CS-21シリーズ製品による表面保護事例(既設橋梁の長寿命化対策)



既設床版下面・地覆の塩害対策



既設床版(コンクリート舗装)の凍害対策



既設床版下面・橋台の中性化対策